

事業カルテ (元年度決算)

コミュニティ・生活課

02-01-13-127

コミュニティセンター管理運営事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C1	地域で支え合い、暮らせるまちづくり			
	施策	1	多様な担い手による地域づくりの推進			
	関連する施策	C2-2	—	—	—	—
関連する個別計画	—					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和63年4月に関戸・一ノ宮コミュニティセンターの前身である、関戸・一ノ宮地区複合施設が開館した。平成3年4月1日、多摩市立コミュニティセンター条例施行に伴い、新たにコミュニティセンターとして位置づけた。コミュニティセンターは第四次総合計画を受け、10のエリアに合わせて整備を進め、現在までに9館の整備が行われた。平成18年度より指定管理者制度を導入し、管理運営は地域のボランティア団体である運営協議会が行っている。(三方の森コミュニティ会館は直営)					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	地域コミュニティの醸成を基本とし、平成31年度も引き続き、各コミュニティセンター運営協議会と協働し、市民のコミュニティ活動の拠点であるコミュニティセンター9館とコミュニティ会館1館の管理運営を行う。昨年度に本格稼動した施設予約システムの活用を促進し、利用者の利便性向上を図る。引き続き、「地域施設」を安全、快適に使用できるよう適正な管理運営を行い、コミュニティ施設全体の利用者増を目指す。
予算の執行方法	コミュニティセンター及びコミュニティ会館の維持管理に必要な光熱水費や、その他管理経費の支払い、設備機器の保守点検や清掃、機械整備などの業務委託、経年した建物や設備に関わる修繕や補修工事、コミュニティセンター運営協議会への指定管理料の支払いなどによる。
事業の成果	市民が地域施設であるコミュニティセンターや会館を、身近な憩いの場と感じ、快適で安全に利用できるよう適切な施設管理を行なっている。昨年度本格的に導入稼動させた施設予約システムを活用し利用者の利便性の向上が図られている。市民の行事への参加やサークル活動は活発ではあるが、令和2年3月には新型コロナウイルス感染症対策でコミュニティセンターを全館閉鎖することとなった。併せて、三密にならないよう各館予定していた事業が中止になった。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
決算額(単位:千円)	267,694 千円	284,029 千円	280,869 千円	298,706 千円	303,202 千円		
事業にかかる実コスト	286,425 千円	302,536 千円	298,495 千円	315,507 千円	320,367 千円		
内 訳	直接経費	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
		都支出金	0 千円	43 千円	4,543 千円	41 千円	47 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
		その他特定財源	16,285 千円	19,791 千円	17,206 千円	15,150 千円	13,875 千円
		一般財源	251,409 千円	264,195 千円	259,120 千円	283,515 千円	289,280 千円
	間接経費	職員人件費	18,731 千円	18,507 千円	17,626 千円	16,801 千円	17,165 千円
	《従事人員数》	2.00 人	2.00 人	2.00 人	2.00 人	2.00 人	
	その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	各コミュニティセンター(会館含む)で催す事業総数	目標	222	232	242
		結果	271	254	—
成果指標 (アウトカム)	コミュニティルーム利用者数+事業参加者数	目標	400,000人	400,500人	401,000人
		結果	407,272	383,375	—

特記事項

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月は貸室の利用を休止した。また各コミュニティセンターで予定していた事業もすべて中止となった。

◇自己点検

成果の推移	今後の見通し		方今 向後 性の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財源		
B	B	A	イ	経年による施設設備の老朽化が喫緊の課題である。今後、大規模改修の目安となる建築後30年を迎える施設があり、改修に向けて運営協議会等との調整が必要となる。

<コミュニティセンター管理運営事業>

◇執行状況及び成果等

1 各コミュニティセンター（会館）維持管理のための諸経費決算額（円）

施設名	需用費（光熱水費、修繕料等）	役務費（電話料、受信料等）	委託料（保守点検、業務）	工事請負費、賃借料、備品購入、負担金、公課費	合計
関戸・一ノ宮コミュニティセンター	0	140,135	17,084,000	0	17,224,135
桜ヶ丘コミュニティセンター	6,186,367	182,388	27,597,190	758,721	34,724,666
乞田・貝取コミュニティセンター	1,836,090	209,557	23,467,294	1,504,840	27,017,781
鶴牧・落合・南野コミュニティセンター	8,001,356	203,856	29,311,030	409,684	37,925,926
貝取コミュニティセンター	6,327,725	215,342	28,481,646	2,472,210	37,496,923
聖ヶ丘コミュニティセンター	11,307,007	244,181	31,957,863	1,329,670	44,838,721
愛宕コミュニティセンター	3,998,797	182,738	26,579,550	894,322	31,655,407
唐木田コミュニティセンター	6,374,601	234,704	29,547,375	1,786,420	37,943,100
和田・東寺方コミュニティセンター	3,029,244	179,904	24,449,009	214,280	27,872,437
三方の森コミュニティ会館	790,824	163,312	5,392,206	40,800	6,387,142
*共用予算	110,430	5,688	0	0	116,118
合計	47,962,441	1,961,805	243,867,163	9,410,947	303,202,356

2 (1)各コミュニティセンター指定管理料決算額（円）

指定管理者名	指定管理料
関戸・一ノ宮コミュニティセンター運営協議会	17,084,000
桜ヶ丘コミュニティセンター運営協議会	16,358,424
乞田・貝取コミュニティセンター運営協議会	16,841,400
鶴牧・落合・南野コミュニティセンター運営協議会	16,818,000
貝取コミュニティセンター運営協議会	17,231,000
聖ヶ丘コミュニティセンター運営協議会	17,238,400
愛宕コミュニティセンター運営協議会	17,021,400
唐木田コミュニティセンター運営協議会	16,972,170
和田・東寺方コミュニティセンター運営協議会	16,009,000
合計	151,573,794

(2)コミュニティ会館業務委託料決算額（円）

三方の森コミュニティ会館管理委託	4,892,603
------------------	-----------

3 コミュニティルーム利用状況（人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
関戸・一ノ宮	開館日数	336	336	330	334	335
	利用者数	38,804	36,312	24,911	36,152	35,068
	一日平均利用者数	115	108	76	108	105
桜ヶ丘	開館日数	336	336	336	336	336
	利用者数	30,304	27,510	26,394	26,346	24,334
	一日平均利用者数	90	82	79	78	72
乞田・貝取	開館日数	336	336	335	335	335
	利用者数（ラウンジ含む）	20,424	21,987	22,654	23,801	21,550
	一日平均利用者数	61	66	67	71	64
鶴牧・落合・南野	開館日数	336	334	333	336	336
	利用者数	68,864	63,462	61,431	62,504	58,132
	一日平均利用者数	205	190	185	186	189
貝取	開館日数	336	335	335	336	336
	利用者数	53,451	55,333	54,704	48,584	55,761
	一日平均利用者数	159	165	163	145	166
聖ヶ丘	開館日数	336	333	335	336	337
	利用者数	57,823	55,620	54,631	53,257	49,148
	一日平均利用者数	172	167	163	159	146
愛宕	開館日数	336	335	335	335	336
	利用者数	22,259	20,793	19,034	18,174	16,018
	一日平均利用者数	66	62	57	54	48
唐木田	開館日数	336	335	335	335	336
	利用者数	36,109	43,328	43,802	42,852	37,840
	一日平均利用者数	107	129	131	128	113
和田・東寺方	開館日数	—	—	29	335	336
	利用者数	—	—	1,420	12,048	17,880
	一日平均利用者数	—	—	26	36	53
三方の森	開館日数	334	333	335	334	334
	利用者数（ラウンジ含む）	3,987	10,268	7,016	13,123	11,795
	一日平均利用者数	7	16	21	23	22
合 計	開館日数	3,022	3,013	3,009	3,351	3,357
	利用者数	332,025	334,613	314,577	336,841	327,526
	一日平均利用者数	110	111	105	106	98

※ 和田・東寺方コミュニティセンターは平成30年2月1日開館

※ 関戸・一ノ宮コミュニティセンターは平成29年度改修工事による閉鎖期間あり。

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、一時期コミュニティルーム使用等の制限を行った。

4 シルバーサロン利用状況（人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
関戸・一ノ宮	開館日数	336	336	209	335	311
	利用者数	3,816	3,604	2,069	2,817	3,042
	一日平均利用者数	11	11	10	8	10
桜ヶ丘	開館日数	334	333	331	335	317
	利用者数	1,397	1,705	1,899	2,037	1,760
	一日平均利用者数	4	5	6	6	6
鶴牧・落合・南野	開館日数	336	334	333	336	308
	利用者数	5,476	5,248	4,819	4,344	2,655
	一日平均利用者数	16	16	15	13	9
貝取	開館日数	336	335	335	335	322
	利用者数	4,076	3,564	3,317	3,073	2,461
	一日平均利用者数	12	11	10	9	7
聖ヶ丘	開館日数	308	333	335	335	309
	利用者数	5,108	4,949	5,688	5,624	5,657
	一日平均利用者数	17	15	17	17	18
愛宕	開館日数	336	335	335	335	308
	利用者数	2,178	1,866	2,555	2,711	2,045
	一日平均利用者数	7	6	8	8	7
合 計	開館日数	1,986	2,006	1,878	2,011	1,875
	利用者数	22,051	20,936	20,347	20,606	17,620
	一日平均利用者数	12	10	11	10	9

※新型コロナウイルス感染症対策により、開館日数に差異あり。

事業カルテ (元年度決算)

コミュニティ・生活課

02-01-13-129 地域複合館改修事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C1	地域で支え合い、暮らせるまちづくり			
	施策	1	多様な担い手による地域づくりの推進			
	関連する施策	C2-2	—	—	—	—
関連する個別計画	公共施設の見直しと行動プログラム					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成30年11月に「コミセン等改修にかかる基本的な考え方」を庁内で取りまとめた。これを踏まえ、連光寺複合施設改修について平成31年1月から地域住民等による「連光寺コミュニティ会館整備懇談会」を立ち上げた。令和元年9月に補正予算を計上し、基本・実施設計業務委託を締結した。					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成30年度

事業の目的、 令和元年度の目標	「公共施設の見直しと行動プログラム」等に基づき、老朽化した連光寺複合施設の改修を行い、コミュニティセンター機能を有するコミュニティ会館としてリニューアルする。リニューアルオープンは令和4年4月予定。元年度は基本・実施設計を締結し、2年11月までに基本・実施設計を行う。
予算の執行方法	・連光寺複合施設改修工事基本・実施設計業務委託(継続費。令和元年10月23日～令和2年11月24日)により、元年度は前払金を支出。
事業の成果	連光寺複合施設について、老人福祉館を廃止し、コミュニティ会館として再構築していく。この事業を進めるうえで、広く地域住民等の意見を伺い、反映させるために懇談会を発足した。また、懇談会以外の声を拾うためのアンケートやワークショップを児童館等と協力しながら行った。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	0千円	0千円	0千円	0千円	4,000千円	
事業にかかる実コスト	0千円	0千円	0千円	0千円	12,582千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	都支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特定財源	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円	4,000千円
	間接経費					
職員人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	8,582千円	
《従事人員数》	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	1.00人	
その他の人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	連光寺コミュニティ会館の整備	目標	—	基本・実施設計の契約締結	改修工事の契約締結
		結果	—	9月に補正予算を計上し、10月に契約締結を行った。	—
成果指標 (アウトカム)	利用者や地域住民との対話	目標	—	改修内容について、利用者・地域住民で構成される整備懇談会との調整を行う。	改修内容及び今後の管理運営等について整備懇談会と調整を行う。
		結果	—	継続的に懇談会を行い、基本的な改修内容の合意を得た。	—

特記事項

—

◇自己点検

の 成 果 推 移 指 標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 般		
B	N	A	イ	連光寺複合施設の大規模改修は、地域住民等との対話を行いながら進める。今回の設計業務終了後に工事に着手し、令和4年度のリニューアルオープンを目指す。 整備に関しては連光寺児童館とも連携を行っていく。また、開館後の地域住民の関わり方については、議論を深め、地域と密着した施設づくりを目指していく。

<地域複合館改修事業>

◇執行状況及び成果等

1. 令和元年度 地域複合館改修事業に係る主な経費

(単位:円)

項 目	金 額
連光寺複合施設基本・実施設計業務委託料	4,000,000
合 計 額	4,000,000

※ 令和元、2年度継続契約(13,913,900円)のうち、令和元年度支払い分

02-01-13-864 市民協働推進事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち	
	政策	C1	地域で支え合い、暮らせるまちづくり
	施策	2	市民主体による地域づくりの推進
	関連する施策	C1-1	— — — —
関連する個別計画	多摩市非営利団体との協働に関する基本指針、第3次多摩市生涯学習推進計画		
関連する報告書など	市民団体等との協働事例集		
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	市民活動支援の関係機関の連携を図るため「市民活動ネットワーク連絡会」を発足(平成21年度) 市民活動情報センターを開館し、多摩ボランティア・市民活動支援センターに移行(平成24年度) 多摩NPOセンターをヴィータへ移転(平成26年度) NPOを取り巻く状況の変化、NPO支援組織の充実等を受け、多摩NPOセンター閉館(平成27年度) 特定非営利活動支援事業から本事業へ移行(平成28年度) 市職員向けの「市民団体等との協働事業推進マニュアル」の改訂(平成30年度)		

◇令和元年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成28年度
事業の目的、 令和元年度の目標	【事業の目的】①市民サービスの向上及び市民主体によるまちづくりを行う手法として、市民協働を推進する。②市民団体をはじめとする多様な主体による各々の特性を活かした活動を支援・促進する。 【令和元年度の目標】市民団体等との協働推進会議や市民活動ネットワーク連絡会を通じて、市民活動団体の団体情報及び活動情報の発信、庁内職員及び市民を対象とした講座等を引き続き実施する。	
予算の執行方法	協働に対する理解を深めるための市民協働講座の開催(実際の講座は中止とした) 地域デビュー手引書の発行に係る市民活動団体の活動データの作成 市民活動団体の活動情報の提供ツールである市民活動情報検索サイトの保守委託	
事業の成果	・公民館、多摩ボランティア・市民活動支援センターと連携し、「地域デビュー手引書(市民活動団体紹介編)」を発行し、市民団体の情報提供・発信を行った。 ・市民団体等との協働事例集に大学連携事業一覧を新たに掲載し、市民に周知した。 ・協働指定委託事業のあり方と選定基準について整理した。	

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
決算額(単位:千円)	0千円	409千円	414千円	517千円	415千円
事業にかかる実コスト	0千円	2,722千円	2,617千円	1,357千円	1,702千円
内 訳	直接経費				
	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	都支出金	0千円	204千円	207千円	258千円
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特定財源	0千円	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	205千円	207千円	259千円
	間接経費				
職員人件費	0千円	2,313千円	2,203千円	840千円	
《従事人員数》	0.00人	0.25人	0.25人	0.10人	
その他の人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	新規協働指定委託事業の推進	目標	3事業	3事業	3事業
		結果	4事業	3事業	—
成果指標 (アウトカム)	市民団体等との協働事業数(後援を除く)	目標	130事業	130事業	130事業
		結果	126事業	集計中	—

特記事項	3月5日に実施予定であった市民協働講座については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。令和元年度市民団体等との協働事業数は、市民団体等の活動への新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言等の影響調査を優先したため、本原稿作成時点で集計中である。
------	--

◇自己点検

の成果 推移 指標	今後の見通し		方今 向後 性の イ	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財源 一般		
N	A	B	イ	・第五次多摩市総合計画第3期基本計画において、重点課題の一つ「市民・地域と行政との新たな協働のしくみづくり」に向けて、多様な主体との協働の考え方(方針)を見直す必要がある。 ・ポストコロナ時代の新しい市民協働のあり方について検討していく必要がある。

<市民協働推進事業>

◇執行状況及び成果等

○市民活動情報検索サイト

【登録団体数】

3月31日現在

	市民団体	市役所関係	その他	計
平成27年度	356	89	13	458
平成28年度	357	89	13	459
平成29年度	360	89	13	462
平成30年度	363	90	13	466
令和元年度	365	90	13	468

【サイトアクセス数】

3月31日現在

	訪問者数	ページビュー数
平成27年度	22,131	67,430
平成28年度	18,988	58,497
平成29年度	15,463	49,442
平成30年度	14,720	47,716
令和元年度	12,348	39,476

- 多摩ボランティア・市民活動支援センター、公民館と連携し、「2019-20年度版地域デビュー手引書」（333団体）を発行。
- 令和元年度協働指定委託事業の委託課職員及び受託団体等を対象に、令和元年度市民協働講座「ファシリテーション入門講座～明日から使えるファシリテーション～」を令和2年3月5日に実施予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止とした。

事業カルテ (元年度決算)

コミュニティ・生活課

02-01-13-990

コミュニティセンター改修事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C1	地域で支え合い、暮らせるまちづくり			
	施策	1	多様な担い手による地域づくりの推進			
	関連する施策	C2-2	—	—	—	—
関連する個別計画	第二次多摩市ストックマネジメント計画					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	コミュニティセンターは第二次多摩市ストックマネジメント計画に基づき、建設後30年を目途に大規模改修工事を行なうことになっている。については、平成3年に開館した鶴牧・落合・南野コミュニティセンターの大規模改修工事の基本・実施設計を行なう。(継続費)					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成30年度

事業の目的、 令和元年度の目標	鶴牧・落合・南野コミュニティセンターの大規模改修工事を進めるにあたり、施設利用者、地域住民等の意見要望を取りまとめた運営協議会と話し合いを行ない、改修内容を決定したうえで、基本・実施設計を行なう。
予算の執行方法	コミュニティセンター及びコミュニティ会館の大規模改修に関わる基本・実施設計、監理委託料、建設費、備品購入の支払いなどによる。 令和元年度は鶴牧・落合・南野コミュニティセンターの基本・実施設計(出来高30%)
事業の成果	経年劣化したコミュニティセンターを改修後30年使用することを前提に、「健幸まちづくり」の観点や「多摩市版地域包括ケアシステム」の構築に寄与する施設とする内容を取り入れた大規模改修工事の実施設計を完了させた。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	0千円	0千円	0千円	0千円	7,400千円	
事業にかかる実コスト	0千円	0千円	0千円	0千円	9,116千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	都支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特定財源	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円	7,400千円
間接経費						
職員人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	1,716千円	
《従事人員数》	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.20人	
その他の人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	改修内容の決定、基本・実施設計の円滑な進捗	目標	—	改修内容について運営協議会等との調整を行う	10月末までに実施設計を終了させる。
		結果	—	運営協議会との調整を適宜行い基本設計を完了した。	—
成果指標 (アウトカム)	鶴牧・落合・南野コミュニティセンターの大規模改修工事の基本・実施設計	目標	—	基本・実施設計業務委託	実施設計業務委託
		結果	—	出来高30% (前払い金)	—

特記事項

—

◇自己点検

成果 の 推移 指標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の イ	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的 的 B	財 源 的 A		
N	B	A	イ	経年による施設設備の老朽化が喫緊の課題である。令和7年度までに5館の大規模改修工事が予定されている。

<コミュニティセンター改修事業>

◇執行状況及び成果等

1. 令和元年度 コミュニティセンター改修事業に係る主な経費

(単位:円)

項 目	金 額
コミュニティセンター改修工事基本・実施設計業務委託料	7,400,000
合 計 額	7,400,000

※ 令和元、2年度継続契約(24,804,010円)のうち、令和元年度支払い分

事業カルテ (元年度決算)

市民課

02-01-15-137

出張所管理運営費

◇事業の位置づけ等

事務の種類	法定受託事務	基礎となる法令	地方自治法、住民基本台帳法、戸籍法等			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	—				
	政策	—				
	施策	—				
	関連する施策	—	—	—	—	—
関連する個別計画	—					
関連する報告書など	市民課の概要					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	(聖蹟桜ヶ丘駅出張所)昭和61年10月に開設。平成11年9月にヴィータ・コミュニネ7階に移転し、土・日曜日「試行」開所を開始。平成30年2月の行革本部で令和元年9月以降の窓口業務の見直し方針を承認。令和元年9月に正式に日曜日開所のみとし、時間外受け渡し窓口・土曜日開所を終了。 (多摩センター駅出張所)平成2年4月に開設。平成17年8月に土曜日「試行」開所を開始。平成25年7月から民間活用による行政情報や企業等の広告を放映する番号案内表示機を導入。平成27年5月に駅至近の京王SCに移転。平成28年1月から第2、第4土曜日の住民異動受付を開始。上記方針により令和元年9月に正式に土曜日開所とし、時間外受け渡し窓口・土曜日の住民異動受付を終了。					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	市内主要駅の近くで基本的な市民サービスを提供することにより、市民の利便性の向上を図ることを目的とし、①出張所取扱業務の適正な遂行 ②親切・丁寧・迅速な窓口サービスの実践 ③出張所業務の充実等市民サービスの向上 ④9月から住民票の写し及び印鑑登録証明書のコンビニ交付及び本庁舎土日部分開庁の開始と、8月末の時間外窓口の終了及び出張所業務の見直しについての十分なPRを目標とした。
予算の執行方法	・各種届出の受理、証明書の交付、公金の収納等に係わる嘱託職員人件費、事務経費 ・各種機器の保守点検経費、公金等集金業務委託経費・レジ部門集計ソフト更新業務委託料 ・多摩センター駅出張所の管理業務委託、機械警備業務委託及び出張所借上関係経費
事業の成果	駅の近くという利便性を生かして、多摩市役所出張所に関する規則に定める出張所業務に加え、他部署の業務についても随時連携を取りながら業務を遂行した。 また、個人情報保護を徹底しつつ、親切・丁寧・迅速な窓口対応に努め、身近な行政サービスを提供した。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	36,031 千円	38,285 千円	34,194 千円	35,275 千円	34,820 千円	
事業にかかる実コスト	173,076 千円	164,439 千円	161,035 千円	156,841 千円	156,038 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	24,913 千円	19,349 千円	23,964 千円	24,479 千円	15,214 千円
	一般財源	11,118 千円	18,936 千円	10,230 千円	10,796 千円	19,606 千円
	間接経費					
職員人件費	121,753 千円	101,787 千円	105,756 千円	100,807 千円	94,407 千円	
《従事人員数》	13.00 人	11.00 人	12.00 人	12.00 人	11.00 人	
その他の人件費	15,292 千円	24,367 千円	21,085 千円	20,759 千円	26,811 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	出張所の管理運営に要する経費であるため、活動指標の数値化は設定せず、取扱件数を結果値とする。	目標	—	—	—
		結果	151,817件	146,379件	—
成果指標 (アウトカム)	出張所の管理運営に要する経費であるため、成果指標の数値化は設定せず。	目標	—	—	—
		結果	—	—	—

特記事項

—

◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	ニ 量 的	財 一 源 般		
N	B	B	ウ	利便性がよく、税収納、国民健康保険など幅広い業務を担う出張所には一定のニーズがあり、様々な問合せ等についても、限られた人員・スペースで対応している。今後は多摩センター駅出張所の定期建物賃貸借契約が令和5年3月に満期を迎えることから、令和5年4月以降の対応について検討を始める必要がある。

<出張所管理運営費>

◇執行状況及び成果等

1. 取扱件数

(1) 各種届出件数

年度	聖蹟桜ヶ丘	多摩センター	合計
27	5,102	7,830	12,932
28	4,651	9,312	13,963
29	4,448	7,175	11,623
30	4,334	7,080	11,414
元	4,413	6,882	11,295

(2) 証明書等発行件数

年度	聖蹟桜ヶ丘	多摩センター	合計
27	37,963	50,207	88,170
28	37,094	52,195	89,289
29	36,793	50,988	87,781
30	34,729	48,921	83,650
元	32,413	46,685	79,098

(3) 市税等収納件数

年度	聖蹟桜ヶ丘	多摩センター	合計
27	24,796	24,166	48,962
	510,213,902	466,225,211	976,439,113
28	23,804	24,420	48,224
	494,813,685	476,624,659	971,438,344
29	22,746	24,108	46,854
	470,365,515	467,457,663	937,823,178
30	21,493	23,057	44,550
	452,031,796	457,652,433	909,684,229
元	20,162	23,143	43,305
	415,668,579	476,820,854	892,489,433

上段：件数

下段：金額（円）

(4) 粗大ゴミ処理券・事業系ゴミ袋

・し尿処理券収納件数

年度	聖蹟桜ヶ丘	多摩センター	合計
27	8,883	6,752	15,635
	3,478,000	2,785,400	6,263,400
28	7,780	6,870	14,650
	2,926,700	2,863,600	5,790,300
29	7,203	5,795	12,998
	2,859,200	2,653,400	5,512,600
30	6,451	5,752	12,203
	2,475,200	2,620,800	5,096,000
元	6,419	6,262	12,681
	2,608,950	2,800,800	5,409,750

上段：件数

下段：金額（円）

2. 土日利用状況件数

年度	出張所名	戸籍証明	住民票	印鑑証明	市税等	その他	合計	開所日数
27	聖蹟桜ヶ丘	793	3,856	2,718	3,658	2,722	13,747	100日
	多摩センター	715	3,156	1,859	2,185	1,941	9,856	49日
28	聖蹟桜ヶ丘	874	3,831	2,852	3,726	2,686	13,969	102日
	多摩センター	687	3,703	2,069	2,396	2,118	10,973	51日
29	聖蹟桜ヶ丘	968	3,690	2,515	3,610	2,508	13,291	103日
	多摩センター	736	3,595	1,854	2,427	2,033	10,645	53日
30	聖蹟桜ヶ丘	959	3,458	2,389	3,689	2,225	12,720	103日
	多摩センター	745	3,481	1,812	2,365	1,738	10,141	51日
元	聖蹟桜ヶ丘	828	2,654	2,033	2,845	1,513	9,873	73日
	多摩センター	832	3,384	1,865	2,725	1,664	10,470	51日

※27年度分より土・日の戸籍証明書交付を開始した。

3. 夜間窓口利用状況件数

年度	聖蹟桜ヶ丘		多摩センター		合計	
	時間外受付	電話予約	時間外受付	電話予約	時間外受付	電話予約
27	111	180	183	369	294	549
28	114	262	229	371	343	633
29	89	244	187	417	276	661
30	127	193	116	348	243	541
元	61	96	59	133	120	229

※出張所の時間外受付・電話予約は令和元年8月末終了。

事業カルテ (元年度決算)

防災安全課

02-01-16-138

防犯対策事務経費

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち	
	政策	E1	安全・安心のまちづくり
	施策	2	暮らしの安全を守るまちづくりの推進
	関連する施策	—	—
関連する個別計画	多摩市犯罪のない安全なまちづくり推進計画		
関連する報告書など	—		
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和63年2月25日の多摩中央警察署の開設と同時に多摩稲城防犯協会が設立され、これに伴い、市から同協会へ補助金を交付している。 多摩稲城防犯協会補助金申請書類の改善、多摩市安全安心まちづくり推進協議会の設置(平成20年)。平成24年度から多摩稲城防犯協会への補助金の削減。		

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	特殊詐欺の被害防止に効果のある自動通話録音機の貸与を多摩中央警察署と連携を図り、引き続き実施する。犯罪のない安全なまちづくりを推進するため、「多摩市安全安心ネットワーク」の登録団体の増加を目指し、関係機関などと連携を図りPR活動を行う。更に防犯活動団体の活動支援をするために防犯活動資機材の貸与を行う。
予算の執行方法	防犯活動資機材の購入。多摩稲城防犯協会への補助金の支給。安全安心まちづくり推進協議会の開催に伴う委員報酬。防犯啓発事業の防犯パレードにおける支出。自動通話録音機の購入貸与。特定空家に関する支出。など
事業の成果	自主防犯組織づくり、自主防犯ボランティア活動の支援などを行うことで、市民の防犯活動が円滑にできる環境をつくり、犯罪のない安全安心なまちづくりに寄与するとともに、市民の防犯意識を高め、共助の精神を養う。自動通話録音機445台の無料貸出による特殊詐欺の被害防止。特定空家に関する業務を行った。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	2,910 千円	2,960 千円	3,048 千円	8,993 千円	6,551 千円	
事業にかかる実コスト	21,641 千円	19,616 千円	14,505 千円	19,914 千円	17,708 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	0 千円	0 千円	78 千円	3,024 千円	1,814 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	2,910 千円	2,960 千円	2,970 千円	5,969 千円	4,737 千円
間接経費						
職員人件費	18,731 千円	16,656 千円	11,457 千円	10,921 千円	11,157 千円	
《従事人員数》	2.00 人	1.80 人	1.30 人	1.30 人	1.30 人	
その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	多摩市安全安心ネットワークの団体登録数	目標	90団体	90団体	95団体
		結果	83団体	92団体	—
成果指標 (アウトカム)	安全で安心して暮らせるまちづくり、犯罪発生件数	目標	1,100件	1,050件	1,000件
		結果	811件	723件	—

特記事項

—

◇自己点検

の成果 推移 指標	今後の見通し		方 向 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財一 源般		
B	B	B	イ	多摩市安全安心ネットワークについては、登録団体が100団体を目標にPR活動を続ける。特殊詐欺対策として自動通話録音機2,200台の貸出を目標に多摩中央警察署等と連携を図りながら普及活動を続ける。

<防犯対策事務経費>

◇執行状況及び成果等

情報送信業務委託

年度	情報受信登録者	情報送信回数
27	8,655名	139回
28	9,120名	116回
29	10,118名	119回
30	10,772名	130回
元	11,868名	147回

※ 送信業務委託料は、平成19年度より秘書広報課で計上。

事業カルテ (元年度決算)

平和・人権課

02-01-17-140

人権啓発事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C3	だれもが平等で互いに尊重し合うまちづくり			
	施策	1	平和の希求と人権の尊重			
	関連する施策	—	—	—	—	—
関連する個別計画	—					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成5年度、国や都の動きにあわせ同和問題の解決に向け、差別意識の解消、人権侵害による被害の救済等の啓発事業として開始。 平成6年度、同和問題のみでなく、人権問題全般事業として見直し、人権啓発事業とした。					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	様々な人権問題に対する正しい情報の提供及び理解啓発を図り、人権尊重の理念を普及する。法務大臣委嘱の人権擁護委員とも協力、連携しながら、情報提供及び人権意識の醸成を図るための人権週間行事、人権パネル展、講座、学校連携事業等の啓発事業を実施する。
予算の執行方法	市民一般(企業職員、行政関係者を含む)を対象に講演会、研修、講座、啓発物品の配布等を実施。それに伴う講師謝礼、啓発物品等の購入費用、人権週間行事業務委託、ポスターチラシ印刷費、人権の花運動消耗品、多摩西人権擁護委員協議会に対する負担金等。公用車買い替えに伴う車両購入費等。
事業の成果	「ハンセン病回復者の人権」を年間テーマに、映画上映や講演会、パネル展や多磨全生園バスハイクを実施し、ハンセン病への知識と理解を深める機会を提供した。特にバスハイクでは親子での参加が多くあり、課題であった子ども世代の参加者を増やすことができた。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	1,151 千円	1,600 千円	1,256 千円	1,260 千円	3,203 千円	
事業にかかる実コスト	7,253 千円	12,255 千円	11,384 千円	10,916 千円	13,091 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	646 千円	853 千円	541 千円	493 千円	2,012 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	150 千円
	一般財源	505 千円	747 千円	715 千円	767 千円	1,041 千円
	間接経費					
職員人件費	6,088 千円	10,641 千円	9,694 千円	9,241 千円	9,441 千円	
《従事人員数》	0.65 人	1.15 人	1.10 人	1.10 人	1.10 人	
その他の人件費	14 千円	14 千円	434 千円	415 千円	447 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	人権週間行事への来場者数	目標	—	150人	150人
		結果	—	250人	—
成果指標 (アウトカム)	人権週間行事への来場者アンケートにて、人権についての関心や理解が深まったと回答した割合	目標	—	90%	90%
		結果	—	92%	—

特記事項

令和元年度予算より指標を見直したため、平成30年度以前の数値は算出していない

◇自己点検

の 成 果 推 移 指 標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 的		
B	B	B	イ	人権課題に対する理解促進と、人権を尊重することの重要性を認識してもらうため、今後も、様々な人権課題の中から、時代背景も踏まえたテーマを設定し、年間を通じて啓発事業に取り組んでいく。

<人権啓発事業>

◇執行状況及び成果等

1 講演会等の開催実績

事業名 内容等	人権週間行事 (上映会と対談)	人権啓発講座 (国立ハンセン病資料館と多磨全生園見学バスハイク)	多摩西人権啓発活動地域ネットワーク協議会 事業 (人権作文、人権メッセージ、人権の花運動)	人権啓発パネル展	人権(同和問題)職員研修	人権問題研修会 (講師派遣)
開催日	令和元年12月15日	令和2年2月16日		①令和元年7月21日～28日 ②令和元年10月3日～6日 ③令和元年12月2日～13日 ④令和元年12月5日～10日 ⑤令和元年12月9日～15日 ⑥令和2年1月21日～26日	①平成31年4月8日 ②令和元年10月18日	①令和元年5月20日 ②令和元年5月21日 ③令和元年10月1日
目的	人権についての情報提供を行い、正しい理解と認識を深める				新任職員及び係長職を対象に、人権問題(同和問題等)に関する研修を実施(人事課共催)	関係機関、企業等の研修に講師を派遣し、人権問題(同和問題、えせ同和行為を中心に)についての情報提供を行う
講演者等	ドリアン助川氏 (「あん」原作者) 永瀬正敏氏(俳優)	国立ハンセン病資料館学芸員 東村山市人権擁護委員			平和・人権課職員 東京都人権啓発センター講師	平和・人権課職員
テーマ・内容	○映画「あん」上映 ○トークショー ハンセン病をテーマとした映画「あん」上映後、原作者のドリアン助川氏と、出演者の永瀬正敏氏によるトークショー(対談)を開催。同作品を通じて感じたことや、生きることの意味について考える。	○学芸員によるガイダンス後、国立ハンセン病資料館見学 ○東村山市人権擁護委員の案内で多磨全生園の史跡等を見学 借上げバスで東村山市の国立ハンセン病資料館と国立療養所多磨全生園を訪問。資料館と全生園見学を通してハンセン病に係る正しい知識と歴史を学び、現在も暮らす回復者の方々の思いに触れる。	○全国中学生人権作文コンテスト東京都大会(中学生) ○子どもからの人権メッセージ発表会(小学生) ○「人権の花」運動(小学生)	①ハンセン病回復者のインタビューパネル ②ハンセン病かんたん解説パネル ③人権週間啓発パネル ④中学生人権作文、小学生人権メッセージ・「人権の花」運動活動報告パネル ⑤「「あん」の舞台 多磨全生園を知ろう」多磨全生園写真パネル等 ⑥「絵の中のふるさと、光、いのち。～アートが放つ魂のきらめき～」国立療養所菊池恵楓園「金陽会」絵画パネル、美術家 田川誠氏絵画作品「じんげんのもり」等	人権問題、同和問題について	人権問題、同和問題について
対象	一般市民	市内在住・在勤・在学者	小・中学生	一般市民	市職員	企業職員・関係機関職員
入場者数	250人	31人	1,135人	—	87人	370人
会場	関戸公民館 ヴィータホール	国立ハンセン病資料館、国立療養所多磨全生園	—	①パルティ多摩駅前 ②関戸公民館ギャラリー ③市役所市民ロビー ④京王ブリッジギャラリー ⑤関戸公民館ギャラリー ⑥永山公民館ギャラリー	本庁舎会議室	企業内研修所等

2 執行状況

(円)

年度	人権週間行事委託料 (写真・ポスター作成委託含む)	講演会講師謝礼	需用費 (啓発冊子・ボールペン等、 同和新聞、その他)	需用費 (印刷製本費)	使用料及び 賃借料 (映像作品借上料)	展示品 運送料
27	449,604	30,000	276,509	77,706	0	15,649
28	510,740	30,000	467,375	42,657	135,300	0
29	369,900	26,000	259,852	80,341	0	0
30	438,102	39,000	227,885	62,663	48,168	0
元	0	49,500	238,380	23,139	0	2,490